



## 2023年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年4月28日  
東

上場会社名 M&Aキャピタルパートナーズ株式会社 上場取引所  
 コード番号 6080 URL https://www.ma-cp.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 悟  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理部長 (氏名) 下田 奏 (TEL) 03(6770)4304  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年9月期第2四半期の連結業績(2022年10月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第2四半期	13,003	44.9	5,471	28.2	5,474	27.3	3,053	5.8
2022年9月期第2四半期	8,972	17.8	4,266	25.1	4,299	25.8	2,887	27.3

(注) 包括利益 2023年9月期第2四半期 3,052百万円 ( 5.7%) 2022年9月期第2四半期 2,888百万円 ( 27.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第2四半期	96.25	94.02
2022年9月期第2四半期	91.05	88.57

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第2四半期	44,044	35,934	80.3
2022年9月期	39,913	32,598	81.0

(参考) 自己資本 2023年9月期第2四半期 35,372百万円 2022年9月期 32,320百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年9月期	—	0.00	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日～2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,641	9.3	9,031	△7.0	9,003	△7.8	5,980	△12.0	188.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年9月期2Q	31,729,000株	2022年9月期	31,729,000株
2023年9月期2Q	398株	2022年9月期	398株
2023年9月期2Q	31,728,602株	2022年9月期2Q	31,716,602株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①マーケットの状況

当社のグループ会社である㈱レコフデータが集計し公表している統計データによると、日本企業が関係し公表されたM&A件数は、2022年（1－12月）時点で4,304件（前年同期比0.6%増）と、過去最多を更新しておりましたが、2023年（1－3月）につきましては929件（前年同期比18.0%減）と減少に転じております。

この統計は出資等を含めた広義のM&Aを含む指標となり、非上場企業の事業承継案件が同様に減少したとは判断できないものの、経済環境の先行き不透明感などの懸念が表れた結果である可能性も考えられます。

一方、中小企業庁が2023年3月16日に開催し公表した「第8回中小企業の経営資源集約化等に関する検討会」及び資料「M&A支援機関登録制度実績報告等について」によると、2021年度（2021年4月～2022年3月）の1年間に成約に至った中小M&Aの件数は3,403件と報告されており、これまで件数が不明瞭であった事業承継M&A件数の新たな指標を確認することができました。

これら統計資料より、一般に公開されない中小M&A件数が相当数あるものと考えられ、また金額ベースでは従来に比べ大型の非上場企業に関するM&A案件も複数確認されていることから、事業承継ニーズを背景とした中堅・中小企業のM&Aマーケットは依然堅調であると判断しております。

このような中、当社グループとしても幅広い案件へ対応し良質なM&Aアドバイザーサービスを提供するべく、継続してグループ体制を拡充してまいりました。

社員教育と研修制度を強化し、社内のノウハウを組織的に活用する情報基盤の整備に取り組むことで、サービス品質の向上に繋がっております。また、グループで連携した案件マッチングを実施し、提携金融機関による譲受企業のマッチングサービスを運営することで、成約可能性を高める取り組みを行い、ITインフラ強化によるセキュリティ向上、業務効率の向上にも注力してまいりました。

大手金融機関、地方銀行、新たなM&Aブティックの新規参入といった競合が増加しておりますが、M&A専門企業として蓄積してきた高い専門性を生かし継続して品質の向上に取り組み、持続可能な日本経済へ寄与するべく、良質なM&A案件を創出してまいります。

#### ②当社グループの状況

当社グループの経営成績は、売上高は前年同四半期比で4,030百万円（44.9%）の増加となる13,003百万円となりました。これは、前年同四半期比で成約件数が減少した一方で、案件の大型化の効果で売上高を押し上げたことが主な要因となっております。

売上原価は、コンサルタントの増加により給料手当が増加したこと、売上高の増加により賞与引当金を含むインセンティブ賞与が増加したこと、外注費が増加したことを主な要因として、前年同四半期比374百万円（11.9%）の増加となる3,530百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、広告宣伝費、役員報酬、役員賞与引当金繰入額、地代家賃、支払手数料の増加が主な要因となり、前年同四半期比2,450百万円（158.0%）の増加となる4,000百万円となりました。

その結果、営業利益は前年同四半期比1,204百万円（28.2%）の増加となる5,471百万円、経常利益は前年同四半期比1,175百万円（27.3%）の増加となる5,474百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比166百万円（5.8%）の増加となる3,053百万円となりました。

当社グループの成約案件状況、ならびに当社及び㈱レコフの成約案件状況の内訳は次のとおりとなります。

## 成約件数(連結)

分類の名称			前第2四半期 連結累計期間 (自2021年10月1日 至2022年3月31日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)	前年 同期比	
グループ 全体	M&A成約件数	(件)	87	79	△8	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	22	17	△5
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	65	62	△3

## 成約件数(単体)

分類の名称			前第2四半期 累計期間 (自2021年10月1日 至2022年3月31日)	当第2四半期 累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)	前年 同期比	
M&Aキャピタル パートナーズ(株)	M&A成約件数	(件)	79	72	△7	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	21	17	△4
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	58	55	△3

分類の名称			前第2四半期 累計期間 (自2021年10月1日 至2022年3月31日)	当第2四半期 累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)	前年 同期比	
(株)レコフ	M&A成約件数	(件)	8	7	△1	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	1	0	△1
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	7	7	±0

なお、当社グループにおける報告セグメントはM&A関連サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントに係る記載は省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して3,135百万円(8.5%)増加し39,852百万円となりました。これは、現金及び預金が3,554百万円増加したことによるものです。

## (固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比較して995百万円(31.1%)増加し4,191百万円となりました。これは主にオフィス移転により取得した固定資産の影響で、建物附属設備が942百万円増加したことによるものです。

## (流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比較して307百万円(4.8%)増加し6,730百万円となりました。これは主に、賞与引当金が318百万円増加したことによるものです。

## (固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比較して487百万円(54.6%)増加し1,379百万円となりました。これは主に、賞与引当金が189百万円増加したこと、役員賞与引当金が363百万円増加したことによるものです。

## (純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して3,336百万円(10.2%)増加し35,934百万円となりました。これは主に、利益剰余金が3,053百万円増加したことによるものです。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より3,554百万円(11.2%)増加し35,222百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は4,791百万円(前年同四半期比2,140百万円増)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益を5,474百万円計上したこと、売上債権の減少が513百万円あったこと、賞与引当金の増加が508百万円あったこと、法人税等の支払いが2,238百万円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,359百万円(前年同四半期は57百万円の使用)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が1,244百万円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は124百万円(前年同四半期は30百万円の支出)となりました。これは新株予約権の発行による収入となります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年10月28日に公表しております連結業績予想数値について、現時点での変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,668,284	39,222,303
売掛金	807,061	293,377
その他	241,979	337,174
流動資産合計	36,717,324	39,852,855
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	92,167	1,034,953
その他	77,112	231,295
有形固定資産合計	169,280	1,266,249
無形固定資産		
商標権	132,236	115,722
のれん	773,840	677,110
その他	62,295	102,926
無形固定資産合計	968,372	895,758
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,073,956	1,039,688
繰延税金資産	969,799	967,003
その他	21,905	30,182
貸倒引当金	△7,000	△7,000
投資その他の資産合計	2,058,660	2,029,873
固定資産合計	3,196,313	4,191,881
資産合計	39,913,638	44,044,737
<b>負債の部</b>		
流動負債		
契約負債	861,784	686,799
賞与引当金	31,568	349,988
役員賞与引当金	13,691	55,626
未払金	2,298,823	2,429,940
未払法人税等	2,358,074	2,553,732
未払消費税等	645,676	418,717
その他	212,601	235,229
流動負債合計	6,422,220	6,730,034
固定負債		
退職給付に係る負債	128,750	131,116
賞与引当金	562,306	752,000
役員賞与引当金	91,407	454,755
その他	110,294	41,954
固定負債合計	892,758	1,379,826
負債合計	7,314,978	8,109,860

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,893,644	2,893,644
資本剰余金	2,883,394	2,883,394
利益剰余金	26,539,708	29,593,575
自己株式	△353	△353
株主資本合計	32,316,393	35,370,260
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,424	2,639
その他の包括利益累計額合計	4,424	2,639
新株予約権	277,842	561,976
純資産合計	32,598,659	35,934,876
負債純資産合計	39,913,638	44,044,737

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)
売上高	8,972,963	13,003,040
売上原価	3,155,837	3,530,509
売上総利益	5,817,125	9,472,531
販売費及び一般管理費	1,550,489	4,000,973
営業利益	4,266,636	5,471,557
営業外収益		
受取利息	1,122	1,160
新株予約権戻入益	38,040	6,720
雑収入	2,373	342
営業外収益合計	41,535	8,222
営業外費用		
支払利息	83	—
固定資産除却損	8,641	2,091
固定資産売却損	—	2,179
雑損失	19	1,004
営業外費用合計	8,744	5,276
経常利益	4,299,426	5,474,503
税金等調整前四半期純利益	4,299,426	5,474,503
法人税、住民税及び事業税	1,456,565	2,417,840
法人税等調整額	△44,804	2,795
法人税等合計	1,411,760	2,420,635
四半期純利益	2,887,666	3,053,867
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,887,666	3,053,867

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	2,887,666	3,053,867
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	834	△1,784
その他の包括利益合計	834	△1,784
四半期包括利益	2,888,501	3,052,082
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,888,501	3,052,082

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,299,426	5,474,503
減価償却費	60,279	127,781
のれん償却額	105,666	96,730
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△16,200	—
その他の償却額	16,514	16,514
固定資産除却損	8,641	2,091
固定資産売却損益(△は益)	—	2,179
受取利息	△1,122	△1,160
支払利息	83	—
売上債権の増減額(△は増加)	△340,528	513,683
未払金の増減額(△は減少)	84,247	157,325
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,652	508,114
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,877	405,283
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,836	2,366
契約負債の増減額(△は減少)	118,300	△174,985
未払又は未収消費税等の増減額	△101,788	△303,572
その他	△51,534	202,285
小計	4,168,621	7,029,141
利息の受取額	1,122	1,160
利息の支払額	△83	—
法人税等の支払額	△1,518,675	△2,238,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,650,985	4,791,850
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,274	△1,244,982
有形固定資産の売却による収入	—	2,181
無形固定資産の取得による支出	△27,360	△32,200
資産除去債務の履行による支出	—	△84,200
定期預金の預入による支出	△4,000,000	△4,000,000
定期預金の払戻による収入	4,000,000	4,000,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△9,688	—
敷金及び保証金の差入による支出	△310	△289,893
敷金及び保証金の回収による収入	1,918	289,716
その他	△10,000	△500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,714	△1,359,877
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△30,000	—
新株予約権の発行による収入	—	124,163
財務活動によるキャッシュ・フロー	△30,000	124,163
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,184	△2,116
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,564,455	3,554,019
現金及び現金同等物の期首残高	23,261,477	31,668,284
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,825,932	35,222,303

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。